

氏名：深津俊也

所属：博士前期課程 1年

出身：静岡県 藤枝市

趣味：サッカー、ゲーム



研究について

#### 「ワサビ苗の環境温度制御施設の開発」

静岡県の特産品であるワサビは近年では世界農業遺産や日本食ブームに伴い需要が拡大しています。しかし、ワサビ苗は地球温暖化や担い手不足等により年々減少しており国内需要を満たせておりません。ワサビ苗は暑さに弱いことから、夏季に暑さにより生育が停止してしまったり、苗が枯れてしまったりし、苗の生育不良が生じてしまいます。夏季の静岡県では北海道などの寒冷地から苗を購入することで苗不足を補っていきましたが地球温暖に伴い寒冷地でも苗生産が不安定で苗不足が深刻化してきています。

学部生では、植物工場におけるワサビ苗の最適な環境条件を研究していました。植物工場では季節に関係なく安定したワサビ苗を供給でき、ワサビ苗の通年サイクルの確立を目標に実験を行っていました。

修士では、ワサビ苗を生育させるために温室内で「ミスト散布」を行い、ミストによる直接的な葉の温度低下、気化熱による苗周辺的环境温度の低下の効果を測定しています。また、ワサビは直接光にも弱く遮光資材による昇温抑制効果、遮光効果によるワサビ苗の影響についての調査も行っています。